

事務事業評価表(既存事業)

コード 5-2-6	事務事業名 (仮称)リサイクルプラザ建設事業	所管部課 環境防災部ごみ減量推進課
--------------	---------------------------	----------------------

事務事業の概要	事務事業の目的 新市におけるリサイクル啓発活動等の拠点を整備し、情報交換、人材交流、他機関との連携等を推進することにより、市民活動の基盤を整備・育成する。将来的には当該施設の運営等が担えるようなNPO法人等を育成していくことを目的とする。	総合計画上の位置づけ (政策)環境にやさしいまちづくり (施策)ごみ対策の推進(環2-2) (主要施策)(仮称)リサイクルプラザ建設事業
	実施内容、実施方法 平成16年度に設置した市民懇談会の開催及び「(仮称)西東京市リサイクルプラザの事業及び施設の整備について」(提言)を受ける。(仮称)西東京市リサイクルプラザ実施設計書を業務委託により作成する。建設予定地の取得	根拠法令等 総合計画 環境基本計画
事業開始時期 平成 12 年度 実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()		

評価指標の設定	活動指標名 実施設計	活動指標の考え方(定義) (仮称)西東京市リサイクルプラザ実施設計書を業務委託作成
	事業用地の取得	(仮称)西東京市リサイクルプラザ建設用地の取得
	成果指標名 実施設計、地盤調査委託金額	成果指標の考え方(定義) 業務委託におけるコストの縮減
	計画的に建設予定地を取得	年度内に所有権移転まで行う。

		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
事務事業データ	事業費(A)		13,021	13,919	1,028,593	1,365	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		13,021	13,919	1,028,593	1,365	
	所要人員(B)	人	0.20	0.60	0.60	0.60	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,649	4,964	4,997	4,997	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	14,670	18,883	1,033,590	6,362	
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (実施設計)	千円	0	0	1,033,590	#DIV/0!	
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	回			1	1
		実績値	回	0	0	1	
活動指標	目標値	回			1		
	実績値	回	0	0	1		
成果指標	目標値	千円			16,863	1,365	
	実績値	千円	0	0	10,815		
成果指標	目標値	回			1		
	実績値	回	0	0	1		

事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	平成16年5月28日、(仮称)リサイクルプラザ市民懇談会より提言を受けた。
	国・都・他市・民間等 における類似事業	他団体に類似施設があるが、事業内容・運営方法で違いがある。
	運営上の制約条件・ 外部要因等	

コード 5-2-6	事務事業名 (仮称)リサイクルプラザ建設事業	所管部課 環境防災部ごみ減量推進課
--------------	---------------------------	----------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	平成16年度に市民懇談会を設置し、「(仮称)西東京市リサイクルプラザの事業及び施設の整備について(提言)」を受けた。 実施設計書を業務委託により作成(実施設計予算額 14,438千円、契約金額 8,715千円、地盤調査予算額 2,425千円、契約金額 2,100千円)。 平成17年3月1日に建設予定地(3,229.01㎡)を取得。
	必要性 <input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	総合計画の環境基本計画を上位計画として進めている事業であり、その必要性に変更はない。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	市民参加条例に基づき基本計画を作成。効率性の観点からすると合意形成まで時間と費用がかかったが、以後の建設に対する市民の協力を得ることが容易となり、結果的に効率性は高くなると考える。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	市民懇談会の委員は公募により選任した。また、同懇談会から示された「(仮称)西東京市リサイクルプラザの事業及び施設の整備について(提言)」に基づき、実施設計を行った。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	(仮称)西東京市リサイクルプラザ実施設計の業務委託は、競争入札により落札額が低くなり費用の縮減が図られた。なお、縮減により成果品の質が落ちるということはなかった。建設予定地の取得は、土地開発公社との契約に基づき履行し、建設事業の基盤を確立することができた。

17年度における改善点	(仮称)リサイクルプラザの見直しが政権公約になり、平成17年度は議会での市長発言、「ごみ問題だけでなく環境問題の総合センターとして位置付けられてきましたが、環境問題の拠点としての考え方は維持しつつ、改めて循環型社会を構築するためのアクション施設として検討して参りたいと考えています。財源(合併特例債)、用途地域、スケジュール、今日までの論議の経緯などを踏まえ、どのような機能面の見直しができるか検討し、情報公開に努めて参りたいと考えております。」に基づき見直し作業を行う。
-------------	--

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	--

評価の視点

実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など

必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など

効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など

公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など

総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。

拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。

継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。

改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。

抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。

廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。